

試合番号 : 271		試合会場 : 松本市総合体育館				観客数 : 1,054	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:39		試合時間 : 01:39		主審 : 高橋 宏明	
副審 : 戸川 太輔		通算		4勝 31敗		通算	
VC長野トライデンツ		ポイント : 16		25 第1セット 27		JTサンダーズ広島	
監督コメント	V1残留に向け、ホームという最高の場所で勝利したかったのですが、勝負所でのJT広島の強さにやられてしまいました。明日は、レギュラウンドラストゲームとなるので、勝利し会場の皆さんと顔を晴らしたいと思います。本日も熱い応援ありがとうございました。		0	20 第2セット 25		3	本日も会場にたくさんの方がお越しいただき、大変感謝しております。ありがとうございました。試合を重ねていく毎に、チームが強くなってきていると思います。明日は今シーズン最後のゲーム、全力で戦うことを胸にゲームに臨みます。応援よろしくをお願いします。
	第1セット序盤、JTサンダーズ広島は4本のブロックとエドガーの攻撃でゲームを優位に進めた。一方のVC長野トライデンツは、中盤4点ビハインドから中村の2本を含む3連続ブロックポイントで8-18と追いつく。終盤、VC長野は矢野のブロックポイントでリードを奪い返し、笠利がネット上のボールを押し込んで最初のセットポイントを握るが、最後は好調の小野寺が6クイックを決め、27-25でJT広島が第1セットを先取した。			19 第3セット 25			
	第2セット、JT広島はエドガーと小野寺にボールを集め、攻撃的なバレーを展開した。対するVC長野は、リヴァンと戸巻が得点を重ね1点を争う流れだったが、中盤JT広島は陳の攻撃で16-16と追いつくと、セットアッパー金子が小野寺を中心に多彩な攻めで4連続ポイントし、VC長野を突き放した。最後は金子がブロックを決め、25-20でJT広島がセットを連取した。			第4セット			
	第3セット序盤、JT広島はエドガーに、VC長野はリヴァンにボールを集めた。どちらもリードを保ちきれず中盤まではもつれた展開となったが、エドガーの3得点を含む8連続得点で、JT広島がこの試合を勝利した。			第5セット			
	要約レポート			第1セット序盤、JTサンダーズ広島は4本のブロックとエドガーの攻撃でゲームを優位に進めた。一方のVC長野トライデンツは、中盤4点ビハインドから中村の2本を含む3連続ブロックポイントで8-18と追いつく。終盤、VC長野は矢野のブロックポイントでリードを奪い返し、笠利がネット上のボールを押し込んで最初のセットポイントを握るが、最後は好調の小野寺が6クイックを決め、27-25でJT広島が第1セットを先取した。			
要約レポート		第2セット、JT広島はエドガーと小野寺にボールを集め、攻撃的なバレーを展開した。対するVC長野は、リヴァンと戸巻が得点を重ね1点を争う流れだったが、中盤JT広島は陳の攻撃で16-16と追いつくと、セットアッパー金子が小野寺を中心に多彩な攻めで4連続ポイントし、VC長野を突き放した。最後は金子がブロックを決め、25-20でJT広島がセットを連取した。					
要約レポート		第3セット序盤、JT広島はエドガーに、VC長野はリヴァンにボールを集めた。どちらもリードを保ちきれず中盤まではもつれた展開となったが、エドガーの3得点を含む8連続得点で、JT広島がこの試合を勝利した。					

試合番号 : 272		試合会場 : パークアリーナ小牧 (小牧市スポーツ公園総合体育館)				観客数 : 850	
開始時間 : 13:01		終了時間 : 14:28		試合時間 : 01:27		主審 : 城 智人	
副審 : 原 啓之		通算		25勝 8敗		通算	
ウルフドッグス名古屋		ポイント : 73		25 第1セット 20		FC東京	
監督コメント	相手のサーブに対して攻め込まれる場面もありましたが、コートに立った選手1人1人が練習でやってきた事を表現してくれました。明日も同じ相手ですが、お互いに違う事をし合うタフな試合になると思います。これから明日の試合に向けて、より良い準備をし、"One for All, All for One!" の精神で古賀幸一郎選手の為に最高の1日にしたいと思います。日頃からウルフドッグス名古屋を応援してくださる世界中のサポーターの皆さまの安心と安全な日常を祈っております。Best Day Ever!		3	25 第2セット 19		0	今日のゲームではウルフドッグス名古屋のブロックディフェンスにプレッシャーを与えられ、我々のオフェンスをなかなか機能させてもらえなかった。明日ももっと高い集中力を保ち、思いきりぶつかつてシーズン最後のゲームを勝利で締めくくりたいと思います。明日も応援よろしくをお願いします。
	先週の試合で、ファイナル3進出を決めたウルフドッグス名古屋がFC東京を迎えての一戦、セットカウント3-0でWD名古屋が勝利した。			25 第3セット 16			
	第1セット、序盤で流れを掴めないWD名古屋に対して、FC東京は平田のサーブエースやプレモビッチの攻撃でリードする。しかし、WD名古屋は6-9からクレクの攻撃で流れを掴むと、近とクレクの連続ブロックで抜け出し、その勢いままにセットを先取した。			第4セット			
	第2セット、中盤までは両チームとも点を取り合う展開となるが、WD名古屋の近が3本のブロックとサーブエースを決める活躍を見せ、セットを連取した。			第5セット			
	第3セット、スタートからWD名古屋の勢いが止まらず5連続得点。FC東京はサーブやアタックでWD名古屋の守備を崩す場面も見られたが、ブロック・レシーブが機能し、攻撃でも上回ったWD名古屋が25-16で試合を決めた。WD名古屋はサーブやアタックで攻めて、FC東京の攻撃の幅を狭めたところをきっちり止め、試合を通して11本のブロックを決めたことが勝利につながった。			要約レポート			
要約レポート		第1セット、序盤で流れを掴めないWD名古屋に対して、FC東京は平田のサーブエースやプレモビッチの攻撃でリードする。しかし、WD名古屋は6-9からクレクの攻撃で流れを掴むと、近とクレクの連続ブロックで抜け出し、その勢いままにセットを先取した。					
要約レポート		第2セット、中盤までは両チームとも点を取り合う展開となるが、WD名古屋の近が3本のブロックとサーブエースを決める活躍を見せ、セットを連取した。					
要約レポート		第3セット、スタートからWD名古屋の勢いが止まらず5連続得点。FC東京はサーブやアタックでWD名古屋の守備を崩す場面も見られたが、ブロック・レシーブが機能し、攻撃でも上回ったWD名古屋が25-16で試合を決めた。WD名古屋はサーブやアタックで攻めて、FC東京の攻撃の幅を狭めたところをきっちり止め、試合を通して11本のブロックを決めたことが勝利につながった。					

試合番号 : 273		試合会場 : アスティとくしま (徳島県立産業観光交流センター)				観客数 : 1,100	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:21		試合時間 : 01:21		主審 : 村中 伸	
副審 : 千代延 靖夫		通算		22勝 11敗		通算	
ジェイテクトSTINGS		ポイント : 62		16 第1セット 25		サントリーサンパーズ	
監督コメント	徳島のホームゲームでたくさんの応援をいただいた中、このような試合内容となってしまい、大変申し訳なく思います。明日、今シーズンの最終戦となりますので自分たちのバレーをしっかりと体現し、いい形で締めくくれるよう臨んでまいります。本日はたくさんの応援ありがとうございました。明日も引き続きよろしくお願いたします。		0	25 第2セット 27		3	今日は昨シーズン、天皇杯のチャンピオンチームということで、選手達のモチベーションはかなり高いレベルで試合に臨むことが勝因に繋がったと思います。柳田選手に代わりコートに入った秦選手も彼の持ち味を全面に出し活躍してくれたと思います。Finalに向け、更なる上昇気流を作っていきたいと思います。ジェイテクトさんのホームゲームでしたが、サンパーズにも温かいご声援ありがとうございました。また大会準備いただいた皆様もありがとうございました。引き続き進化を続けるサンパーズをよろしくお願いたします。
	第1セット、サントリーサンパーズはムセルスキー、ジェイテクトSTINGSは西田のスパイクで中盤まではサイドアウトの応酬となった。サントリーは塩田のスパイク、秦のサーブエースからジェイテクトを突き放す。その後秦、ムセルスキーの攻撃でリードを広げたサントリーがセットを先取した。			19 第3セット 25			
	第2セット序盤はリードを許したジェイテクトだが、西田、村山の攻撃で追いつける。その後、デュースにもつれ込む接戦となったが最後はムセルスキーが連続でスパイクを決め、セットを連取した。			第4セット			
	第3セット、競り合った展開が続いたが、秦のスパイクポイントによりサントリーが流れをつかむ。ジェイテクトも西田、郡のスパイクで粘りを見せたが、最後はサントリー-西田のサーブエースでストレートで勝利した。			第5セット			
	要約レポート			第1セット、サントリーサンパーズはムセルスキー、ジェイテクトSTINGSは西田のスパイクで中盤まではサイドアウトの応酬となった。サントリーは塩田のスパイク、秦のサーブエースからジェイテクトを突き放す。その後秦、ムセルスキーの攻撃でリードを広げたサントリーがセットを先取した。			
要約レポート		第2セット序盤はリードを許したジェイテクトだが、西田、村山の攻撃で追いつける。その後、デュースにもつれ込む接戦となったが最後はムセルスキーが連続でスパイクを決め、セットを連取した。					
要約レポート		第3セット、競り合った展開が続いたが、秦のスパイクポイントによりサントリーが流れをつかむ。ジェイテクトも西田、郡のスパイクで粘りを見せたが、最後はサントリー-西田のサーブエースでストレートで勝利した。					

試合番号 : 274		試合会場 : 堺市金岡公園体育館				観客数 : 385	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:58		試合時間 : 01:58		主審 : 山本 晋五	
副審 : 林 淳一		通算		17勝 18敗		通算	
堺ブレイザーズ		ポイント : 49		23 第1セット 25		パナソニックパンサーズ	
監督コメント	今日の試合はジョンがとても良いプレーをしてくれました。また、全体的に良く戦ってくれたと思います。更なる安定感のある試合運びができるよう修正していきます。明日で長かったリーグ戦も最終戦となります。最後の1点まで諦めない粘りのプレーで戦います。ホームゲームで皆さんに良いプレーがお見せできるようチーム一丸となって勝利を掴みに行きます。One Team!!		1	28 第2セット 26		3	今日の勝利で2位が確定したことは非常に嬉しいです。堺は良いプレーをしていて、集中を保つことが難しかった。関田選手はアタッカー全員をうまく利用していて、ジョン選手も素晴らしい活躍でした。我慢をしながら最後までしっかりプレーをしたから勝利につながったと思います。明日も勝てるように頑張りますので、応援よろしくお願いたします。
	昨年の10月に始まったレギュラウンドの最終戦、堺ブレイザーズはホームゲームでパナソニックパンサーズと対戦。			15 第3セット 25			
	第1セット、パナソニックが清水の活躍で先行し逃げる展開となった。追いかける堺はジョン、出田がアタックを決め、途中出場の鶴野の活躍で追撃するも、パナソニックを追い詰めることができず、最後はクビアクの攻撃でパナソニックが先取する。			23 第4セット 25			
	第2セット、パナソニックは渡辺、クビアクが強力なアタックで攻め、堺は鶴野、高野、ジョンの攻撃、ブロックで応戦する。一進一退の攻防が続くデュースにもつれこんだが、最後は出田がアタックを決め堺がセットを取り返した。			第5セット			
	第3セットは、堺は出田が強力なアタックで攻め立てるが、パナソニックはブロックで堺の攻撃を封じる。さらに山内、クビアクの攻撃でリードすると、そのままの勢いでセットを取りセットカウント2-1とする。第4セット、堺はジョンが連続アタックを決めリードするも、パナソニックは清水がアタックを決め追いつく。互いに譲らない接戦となったが、最後はこのセット大活躍の清水がアタックを決め、パナソニックが勝利した。勝利したパナソニックは、レギュラウンドの2位通過が決定した。			要約レポート			
要約レポート		第1セット、パナソニックが清水の活躍で先行し逃げる展開となった。追いかける堺はジョン、出田がアタックを決め、途中出場の鶴野の活躍で追撃するも、パナソニックを追い詰めることができず、最後はクビアクの攻撃でパナソニックが先取する。					
要約レポート		第2セット、パナソニックは渡辺、クビアクが強力なアタックで攻め、堺は鶴野、高野、ジョンの攻撃、ブロックで応戦する。一進一退の攻防が続くデュースにもつれこんだが、最後は出田がアタックを決め堺がセットを取り返した。					
要約レポート		第3セットは、堺は出田が強力なアタックで攻め立てるが、パナソニックはブロックで堺の攻撃を封じる。さらに山内、クビアクの攻撃でリードすると、そのままの勢いでセットを取りセットカウント2-1とする。第4セット、堺はジョンが連続アタックを決めリードするも、パナソニックは清水がアタックを決め追いつく。互いに譲らない接戦となったが、最後はこのセット大活躍の清水がアタックを決め、パナソニックが勝利した。勝利したパナソニックは、レギュラウンドの2位通過が決定した。					

試合番号 : 275		試合会場 : 堺市金岡公園体育館				観客数 : 296					
開始時間 : 16:00		終了時間 : 17:22		試合時間 : 01:22		主審 : 中山 健		副審 : 小野 将人			
東レアローズ		通算	16 勝	16 敗	25	第1セット	21	大分三好ヴァイセアドラー	通算	3 勝	32 敗
			ポイント : 46		3	25	第2セット	17	0	ポイント : 12	
監督コメント	我々にとって今シーズン最終週となるためもう一度チーム一丸となることを心掛け、今日の試合に臨みました。ストレートで勝利出来ましたが細かいミスが出てしまっているため、しっかりと修正したいと思います。明日で今シーズン最後の試合となりますが、力いっぱいプレーしたいと思います。本日はたくさんの応援ありがとうございました。					本日の試合、アクシデント等により難しいゲームとなりました。サーブで押されている展開は多くあり、粘り強く戦いましたが勝利する事は出来ませんでした。明日に向けて、チームのベストを出せるよう頑張っていきたいと思えます。本日は応援ありがとうございました。					
要約レポート											
前週ホームゲーム最終戦でストレート勝ちを取り、勢いに乗る東レアローズと勝ち星が一つでも多く欲しい大分三好ヴァイセアドラーの一戦。第1セットは、中盤までの接戦から東レが抜け出した。終盤、大分三好は山田のサービスエースなどで反撃するも及ばず東レが逃げ切りセットを先取した。第2セット、第1セットの流れをそのままに、序盤から東レのペースで進んだ。東レは高橋の速攻やバダルスパイクが決まった。流れを変えたい大分三好は、コートに送った古賀がスパイクを決め、後衛に回ってもアタックを決めるなど奮闘したが、追い上げも届かずセットの連取を許した。第3セット、流れを取り戻したい大分三好は、藤岡と勝をスターティングメンバーに送り、序盤は接戦に持ち込んだが、東レは富田やバダルのスパイクなどで徐々に点差を広げ、最後は落合がバックアタックを決め、ストレートで勝利を取り、東レが今シーズンの勝率を6割に戻した。											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	- 勝	- 敗	第1セット			通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :		第2セット				ポイント :		
監督コメント											
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	- 勝	- 敗	第1セット			通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :		第2セット				ポイント :		
監督コメント											
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	- 勝	- 敗	第1セット			通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :		第2セット				ポイント :		
監督コメント											
要約レポート											